

取扱い注意事項 この説明書は、作業前に必ずお読みください。読んだ後は必ず保管してください。(自転車販売店の方はお客様に幼児座席の取扱いについて必ずご説明の上、お客様にお渡しください。)

⚠ 本書に使用しているイラストは操作方法や構造、仕組みなどを分かりやすくするため、現物とは多少異なる場合もあります。

●適用体重と身長：体重 15kg 以下、身長 100cm 以下 ●適用年齢：1 歳(12 ヶ月)以上 4 歳(48 ヶ月)未満のお子様 ●製品重量：4.4kg

⚠ 警告：専用のハンドルを備えた専用設計の自転車以外に取付けないでください。

警告

●これは自転車用の前子供のせです。他の目的に使用しないでください。●取付け作業は自転車販売店で行ってください。●自転車に子供のせを取付け、お子様を同乗させる事により、自転車のハンドル操作や走行安定性を損ない、ブレーキをかけた時には制動距離が長くなります。●使用する時は、ネジ等の緩みが無く取付けが確実である事を確認してください。又、破損、変形等したままでは使用しないでください。●一本スタンドの自転車には取付けしないでください。必ず、ロック付の両立スタンドをお使いください。(ハンドルストッパーを備えた自転車に取り付けることが望ましい。)

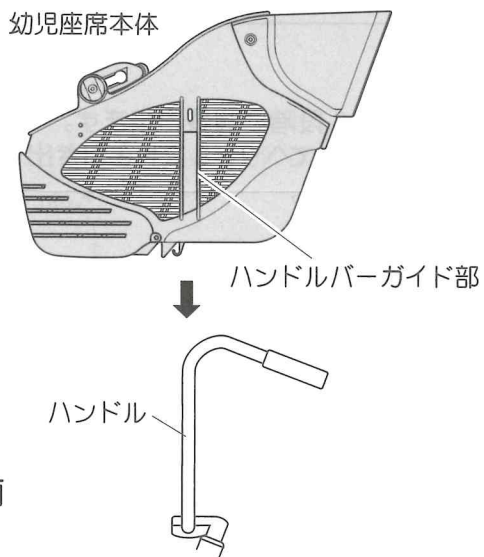
注意

●お子様を乗せたまま絶対に自転車から離れないでください。(目を離れたときに、転倒等で怪我をなされると大変です。充分ご注意ください。)

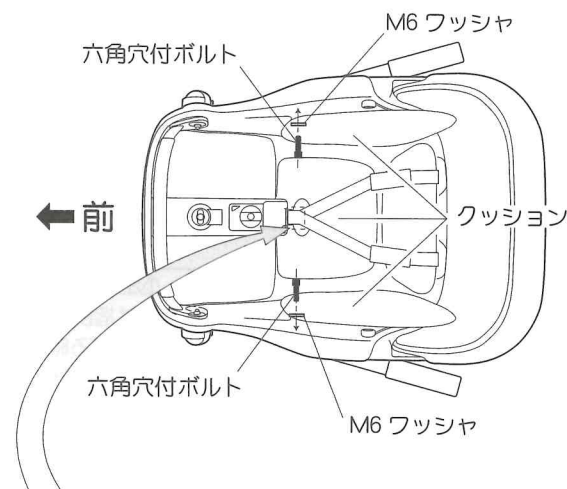
取付け方

⚠ 注意：ネジを締付けた時にネジ頭をつぶしてバリが出たりしないように作業してください。

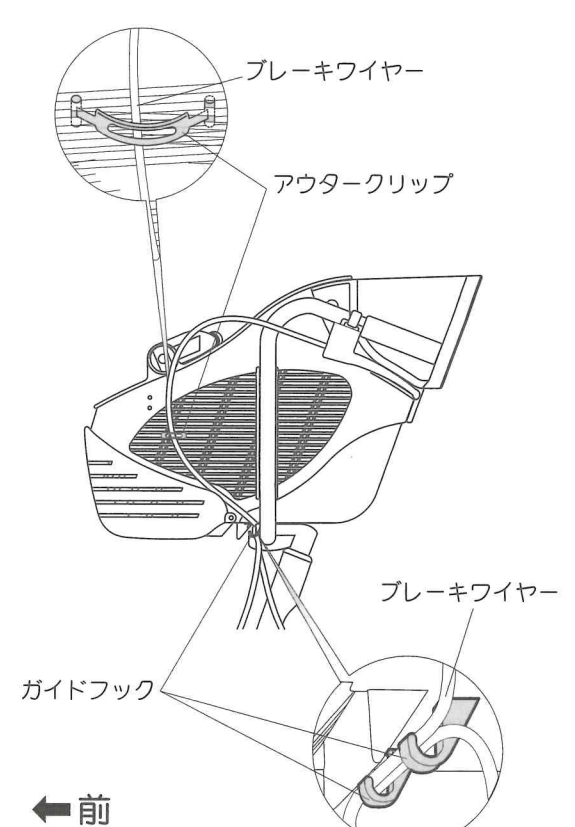
①幼児座席本体のハンドルバーガイド部をハンドル内側に合わせます。



②幼児座席内側より六角穴付ボルトとM6 ワッシャでハンドルに取付けます。幼児座席底面とM6 トラスネジとM6 ワッシャでハンドルステムに止めます。



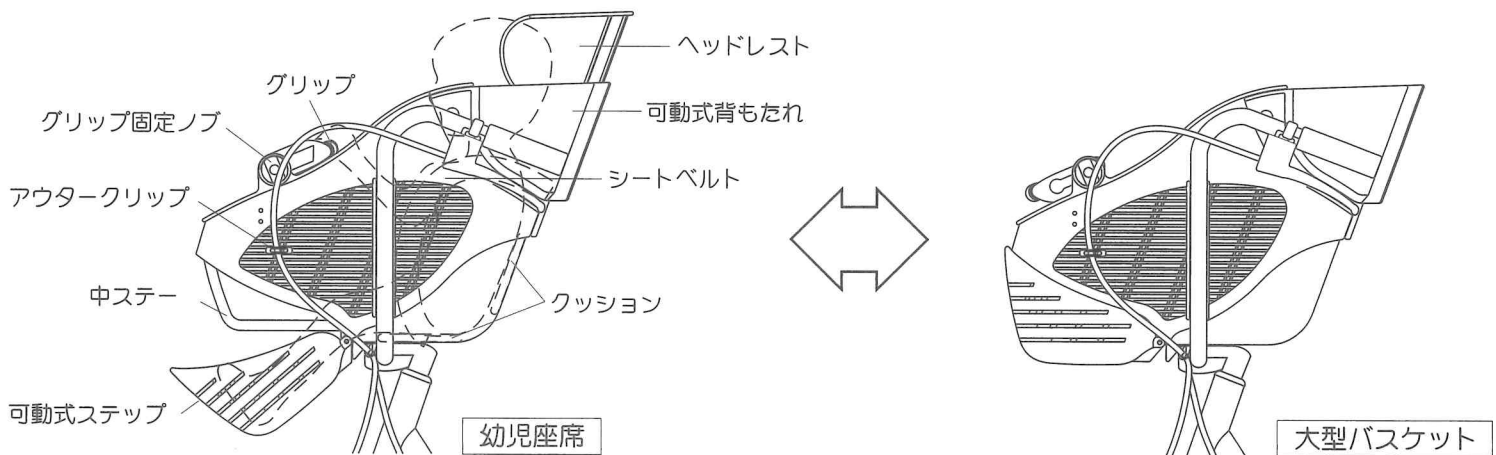
③ブレーキワイヤーをアウタークリップで幼児座席左右の側面にブレーキワイヤーが動く程度に取付け、底面はガイドフック部に通します。 ※左右とも同じです



注意 自転車のスタンドを解除し、お子様を乗せた状態で幼児座席が、水平になっていることを必ず確認してください。 Diagram showing the seat should be horizontal when the stand is down.

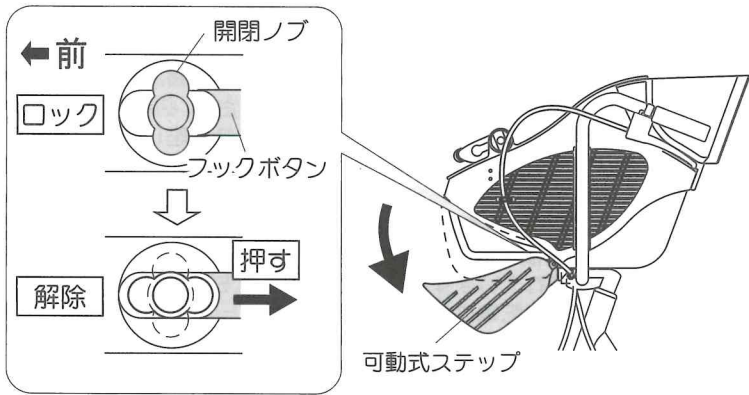
Diagram showing the seat bottom being secured to the handlebar stem with a lock nut and washer. Labels include 'M6 トラスネジ' (M6 lock nut), 'M6 ワッシャ' (M6 washer), 'クッション' (Cushion), '幼児座席底面' (Seat bottom), and 'ハンドルステム' (Handlebar stem).

☆自転車用幼児座席HBC-005DX-MCは、操作により大型バスケットとしてもご使用いただけます。



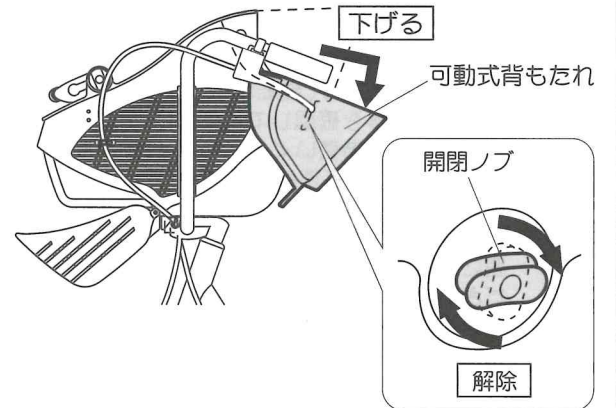
**幼児座席として使用する場合**

①幼児座席内側の開閉ノブを 90 度まわして、ロックを解除しフックボタンを後方に押し可動式ステップを下げます。

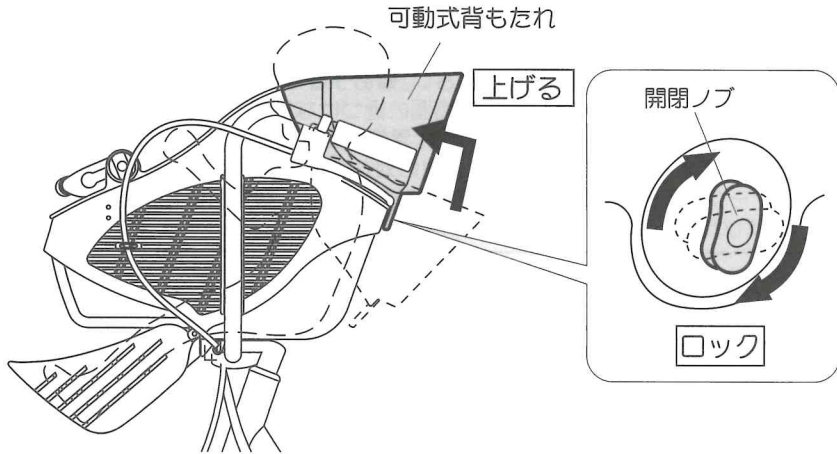


**警告**  
 可動式ステップを閉じただけではフックボタンによる仮ロックだけです。閉じて使用する時は必ず開閉ノブをロックしてご使用ください。お子様や荷物などを乗せたときにステップが開き危険です。

②可動式背もたれの開閉ノブを 90 度まわして、ロックを解除し、可動式背もたれを下げます。

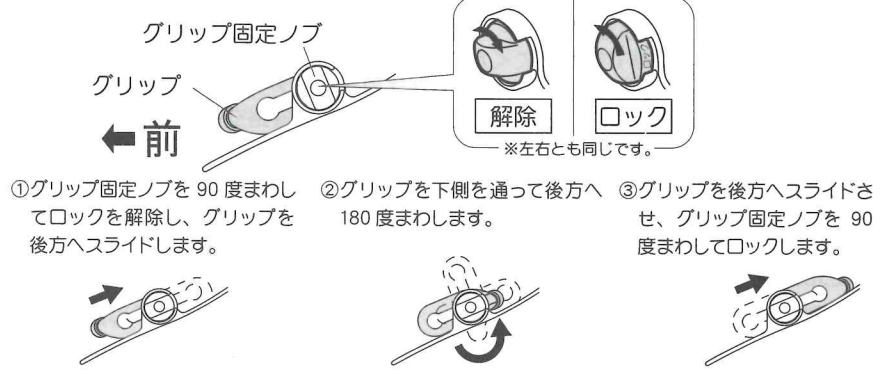


③可動式背もたれを上げ、開閉ノブを90度まわし、ロックします。



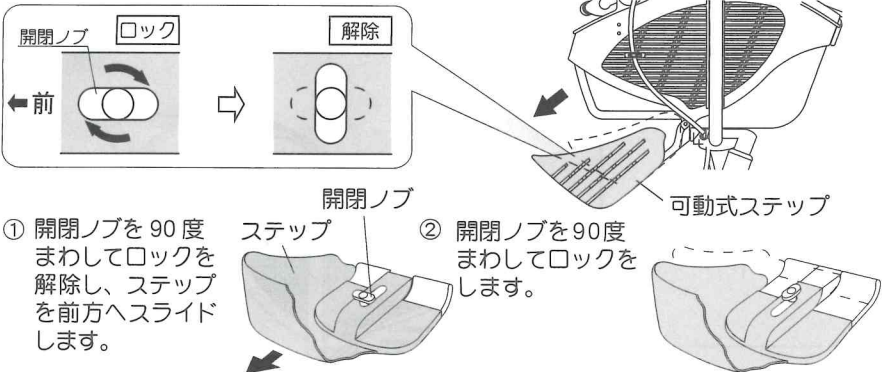
**グリップの移動**

必要に応じてグリップを移動出来ます。グリップ両端のグリップ固定ノブを解除してグリップを移動し、再びグリップ固定ノブでロックします。



**可動式ステップの伸縮調整**

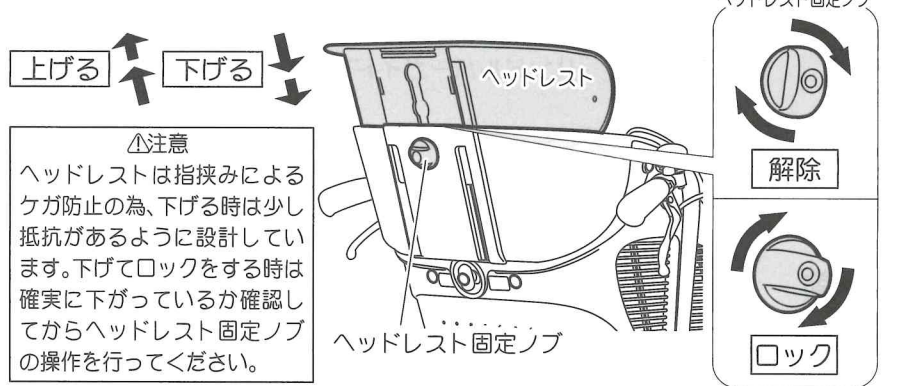
必要に応じて可動式ステップの長さを 2 段階に調整出来ます。可動式ステップ内側の開閉ノブを解除してステップを引き出し、再び開閉ノブでロックします。



**注意** ステップを引き出したままの状態では、安全の為バスケットの形態にはなりません。ステップを引き出す順序と逆の操作を行い、縮めてからバスケットとしてご利用ください。

**ヘッドレストの高さ調整**

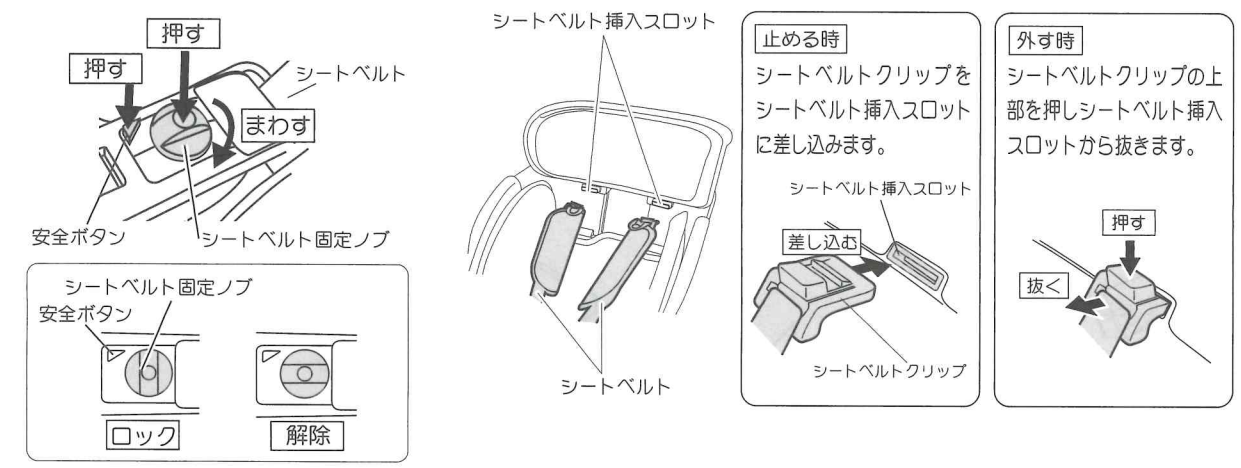
必要に応じてヘッドレストの高さを 3 段階に調整出来ます。背面のヘッドレスト固定ノブを解除してヘッドレストを引き出し、再びヘッドレスト固定ノブでロックします。



**警告** ヘッドレストは、お子様が子供のせに着座した時に側頭部の保護部分が、お子様の頭部中心(耳の上)より高くなるように調整してください。

**シートベルトの着脱** **注意** シートベルトは、ねじれの無いようにしてください。

①幼児座席内側の安全ボタンを押しながらシートベルト固定ノブを 90 度まわし、シートベルトロックを解除してシートベルトを伸ばします。  
 ②ヘッドレストのシートベルト挿入スロットをお子さまの肩上部に合わせ、シートベルトクリップを差し込み、シートベルト固定ノブを押しながら 90 度まわして、シートベルトをロックします。



**警告**

- シートベルトクリップを差し込むときに、お子様の髪の毛などを挟まないように注意してください。
- 必ずシートベルト固定ノブがロックの状態になっていることを確かめてから走行してください。
- お子様を下ろす時は先にシートベルトを外してから可動式背もたれの操作を行ってください。
- シートベルトがお子様の首にかからないようにアジャスターで調整してください。アジャスターはお子さまのおへそあたりに来るのが理想です。

装着後は、必ずしっかり固定されているか上下左右にゆずって確認してから走行してください。

●本書に使用しているイラストは操作方法や構造、仕組みなどを分かりやすくするため、現物とは多少異なる場合もあります。●品質向上・改良の為予告無く仕様・デザインを変更する場合がありますので予めご了承ください。